

事業番号	09 05 10	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	野生鳥獣被害防除対策事業費			担当課	部局	林務部
<参考> 総合5か年 計画	プロジェクト			担当課	課・室	野生鳥獣対策室
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり		担当課	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp
		4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進		実施期間	H16 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	ニホンジカ、ツキノワグマ、ニホンザル等の野生鳥獣から森林に隣接した農地、造林木を守るため、地域が実施する被害防除対策に対して助成をおこない、農林業被害の軽減を図る。				
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>野生鳥獣による農林業被害はここ数年微減傾向であるが、依然として高い状況：農林業被害額14億2千万円（平成23年度）</li> <li>防除対策実施済み地域は被害が減少するものの、新たな地域で被害の発生が確認されており、継続的な対策が必要。</li> </ul>				
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )		【左記の説明、根拠法令等】 林業被害に対する継続的な対策として国の「森林・林業・木材産業づくり交付金」を活用して、県が市町村等を支援する必要がある。		
事業内容	① 成果目標(H24)				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニホンジカによる農林業被害の減少</li> </ul>				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績		H25
			(当初)	(決算)	(当初)
	追い払い事業(ニホンザル)	補助金・交付金	450	450	450
	樹皮剥ぎ防止テープ巻き事業(ツキノワグマ、ニホンジカ)	補助金・交付金	6,580	6,580	6,580
	緩衝帯整備事業	補助金・交付金	6,054	6,054	6,054
			合計	13,084	13,084

事業 コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	29,836	14,084	13,084	13,084
	補正予算				
	合計(A)	29,836	14,084	13,084	13,084
	国庫支出金	28,836	13,084	13,084	13,084
	県債				
	その他( )				
	一般財源	1,000	1,000	0	0
	決算額(B)	29,836	14,084	13,084	13,084
概算職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	
概算人件費	4,129	4,129	4,129	4,129	
概算事業費(B(A)+C)	33,965	18,213	17,213	17,213	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
農林業被害減少市町村	50%	60%	49%	未達成	60%

目標に対する成果の状況	被害発生市町村数の増加に伴い目標の達成には至らなかったが、野生鳥獣による農林業被害額については対前年89%、約1割の減少を図れた。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 野生鳥獣による農林業被害は減少傾向ではあるが、依然として高い水準にあるため、引き続き総合的な対策の推進が必要であり、追い払い事業、樹皮剥ぎ防止テープ巻き事業及び緩衝帯事業を継続していきたい。
---------------------	--